

二〇二三年三月二日

雛の家座敷童子も住むならむ	澄子
中庭へ開け放ちたる雛の間	よう子
香焚きて雛を飾り骨董屋	なつき
飛石を渡る親子や賀茂の春	ぽんこ
誰が吸ふや雛の調度に煙草盆	うつぎ
土雛筆整えて目を描けり	なつき
雛の舟風にうながされて進む	せいじ
御殿雛御簾を上げませ朝日差す	うつぎ
庭からも見物人や雛屋敷	こすもす
をさな等も肩を並べて雛流し	あひる
洩れ日射す綺羅の流れに落椿	わかば
豆雛小さな宴広げをり	小袖

定例WEB句会みの選

二〇二三年三月二日